

3 提出課題や作品から見取る

ねらい（観点）を持って見取ること

評価の方法の一つとして、提出課題や作品から学習状況を見取ることがあります。

提出課題から見取る際に大切なことは、目的を明確にしておくことです。生徒にどのような力が身に付くのかを考え、評価規準を設定した上で、課題を出しましょう。

☆提出課題とは

ノート、ワークシート、学習カード、作品、レポート、ペーパーテスト、質問紙、アイデアスケッチなど教科・科目によって様々なものがあります。

これらの課題を提出させる際には、指定された場所に提出するのか、教師に手渡しなのか、クラスの係が集めるのかといった提出方法を事前にきちんと示すことが大切です。

提出方法について、期日や課題の内容と合わせてプリントを配付してもよいでしょう。

どのように生徒に返すかを考える

提出された課題はそのままにしておいてはいけません。きちんと評価し、生徒にその結果を分かりやすく伝えます。そして、どうしてその評価になったのかについて理由を伝え、次へつなげます。

そのために、生徒自身が今後の取組に向けて何を改善すればよいのか、すべきことのポイントを絞って理解できるように返すことが大切です。

次につなげるために

ノートやワークシートなどを生徒に返却するときは、コメントを付けるなど、生徒の次の学びにつなげるための工夫をすることが大切です。

課題の内容の評価のほかに、文章表現についてコメントをすることで、表現力の育成につながります。自分の意見や感想を単語でしか書けなかった生徒に「どうしてそう思ったの？」と返すことで、理由を添えて書くことが伝えられます。

生徒へ何をフィードバックするかを考えて返しましょう。

個別支援
が必要な
生徒への
対応を考
えよう

取り掛かりに時間が掛かるとき

何をしたらよいか分からず課題に取り掛かれない生徒には、作成のヒント・材料、仕上げるための方法やコツを示したり、ほめるコメントを入れたりすることが大切です。

期限を守るためには

期限までに仕上げない生徒については、課題の内容は理解しているか、どこまでできているか、提出の方法・締切は分かっているかを途中で確認をしていくなどの支援があると期限を守って提出しやすくなります。



〈例〉 「提出作品へのコメント」

提出作品のコメント例を紹介します。

コメントの内容として、意欲的・積極的な取組を認める、意欲・自信に欠ける生徒を励ます、更なるチャレンジに取り組ませる、理由や根拠等を求めることで生徒の考えを深めさせる、「できたところ」を認める、「できたところ」と「できなかったところ」を見つめさせるなどが考えられます。

教科や、提出物の種類、ねらい等に合わせてコメントするようにしましょう。

理科 実験レポートの例

良いところを具体的に指摘して「できたところ」を認める。

- ・「特徴を捉えて細かくスケッチされています。」
- ・「考察が論理的に組み立ててあります。」
- ・「測定誤差を考慮してデータが処理されています。」
- ・「結果に対する見方が的確です。」
- ・「〇〇について細かいところまでよく調べてあります。」

数学 ノートの例

苦手意識のある生徒に自信を持たせる。

- ・「(ヒントを書き添えて) もう一度、考えてみよう。」
- ・「(簡単な類似問題を書き添えて) まずこれを解いてみよう。」
- ・「(途中まで記載して) この続きはどうなるかな。」
- ・「考え方はできているよ。(つまずいているところを指摘)」

英語 ワークシートの例

努力を認めて励まし、自己肯定感を与える一言を添える。

- ・「Good job!」
- ・「Excellent!」
- ・「I agree with you.」
- ・「I'm on your side.」

☆不十分な提出物を再提出させたときの評価はどうなるのか

評価(C)の生徒に再提出させた場合は、再提出されたものが目標に達するものであれば評価(B)にするのが良いでしょう。評価(C)の生徒を(C)のままにしないために手立てをします。

しかし、評価については、一人で判断することなく、同じ科目の担当者同士の間で共通理解が必要です。評価(C)の生徒に対する手立ての方法や再評価の規準についても担当者同士で相談し、決定するようにしましょう。

作品の評価

作品の制作を伴う教科・科目では、ともすると最終的に完成した作品だけで評価しがちです。しかし、作品の制作の途中でも、作品の状況などから評価できる場面がたくさんあります。ただ、実技を伴う教科・科目では評価対象人数も多く、効率的に途中段階での評価を行わなければいけません。デジタルカメラで途中経過を記録したり、制作のプロセスを明確にした上で、そのプロセス上のポイントを評価したりするなど、工夫して行うとよいでしょう。